

萩市
HAGI

議会だより

2007.4.15 No.4

編集/議会だより編集委員会 発行/萩市議会
〒758-8555 萩市江向510 TEL 0838-25-3131



大板山たたら太鼓 (福栄)

3月定例会

平成18年度一般会計当初予算	4 ~ 5	P
予算特別委員会審査報告要約	6	
一般質問	8 ~ 14	



5月3日~4日 萩・大茶会 萩城跡指月公園・萩博物館
旧厚狭毛利家萩屋敷長屋

3月定例会

3月萩市議会定例会は、3月2日～23日の22日間の会期で開催され、平成19年度萩市一般会計予算外議案52件、議員提出議案2件を可決、同意しました。その中から一部を紹介します。

○ 平成18年度萩市一般会計補正予算（第4号）

詳細は3ページ参照

○ 平成19年度萩市一般会計予算

詳細は4・5ページ参照

○ 萩市副市長条例

地方自治法の一部改正により、助役制度に代わり新たに副市長制度が創設されることに伴い、副市長の定数を定めるため、条例を制定するもの

○ 萩市温泉振興基金条例

はぎ温泉の泉源及びその付属設備等の設置及び改修に要する経費の財源に充てることを目的に基金を設置するため、条例を制定するもの

○ 萩市大学進学奨励基金条例の一部を改正する条例
人材育成に加え、本市における有為な人材の確保に資するための基金とするため、所要の改正を行うもの



はぎ温泉配湯施設

○ 萩市中心身障害者福祉作業所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
施設の利用に係る対象者の見直し及び定員の増員等に伴い、所要の改正を行うもの

○ 萩市国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険料の賦課限度額に係る事項について、所要の改正を行うもの

○ 萩市廃棄物の処理及び減量並びに地域美化に関する条例の一部を改正する条例



廃棄物収集作業

合併後検討することとされていた、ごみ処理に対する住民負担のあり方について見直しをし、指定ゴミ袋等に係る費用を手数料化するなど、ゴミ処理手数料について改定を行うため、所要の改正を行うもの

○ 萩市基本構想の策定について

本市における総合的かつ計画的な行政運営を図るため、萩市基本構想を策定することについて、市議会の議決を求めるもの

平成18年度3月補正予算の概要

一 般 会 計

1、補正予算額

補正予算額 1億9688万円 補正後の予算額 319億2058万円

2、歳出予算の主なもの

(単位 千円)

費 目	事 業 名	補 正 額
情 報 政 策 費	総合行政システム構築事業（合併補助金事業）	12,834
	庁内LAN整備事業（合併補助金事業）	21,945
賦 課 徴 収 費	公図管理システム構築事業（合併補助金事業）	10,500
社 会 福 祉 総 務 費	国民健康保険事業（事業勘定）特別会計繰出金管理事業	54,468
老 人 福 祉 総 務 費	補助金償還事業	19,404
児 童 福 祉 施 設 費	保育園空調設備整備事業（合併補助金事業）	5,450
診 療 所 費	医療用コンピュータ整備事業（合併補助金事業）	9,700
農 業 振 興 費	野菜価格安定対策事業	1,583
道 路 橋 り ょ う 総 務 費	道路台帳管理システム構築事業（合併補助金事業）	14,000
住 宅 管 理 費	定住促進住宅改修事業（合併補助金事業）	22,400
小 学 校 建 設 費 中 学 校 建 設 費	公立学校施設耐震診断事業（合併補助金事業）	8,000
図 書 館 費	図書館管理システム構築事業（合併補助金事業）	5,500

特 別 会 計

(単位 千円)

特 別 会 計 名	補正予算	補正後の予算額
国民健康保険事業（事業勘定） 前年度療養給付費の確定に伴い、前年度受け入れ済みの 国庫負担金の返還	37,153	8,103,281
国民健康保険事業（直診勘定） 医療用コンピュータの統合整備	4,500	398,571
介護保険事業（保険事業勘定） 介護保険システム改修事業費補助金の追加内示に伴い システム改修	2,162	5,449,575
特定地域生活排水事業 事業費の確定に伴う、地方債の補正	0	70,531

暮らしに どう活かす

300億4500万円 前年度比-2.7%

合併後連続マイナス予算 15億6千万円の繰入金で財源不足を補う

合併して三年目を迎えた一般会計予算。300億4500万円は連続マイナス予算となりました。

人件費や扶助費、物件費はマナスですが、借金返済の公債費は2.9%増えています。総務的経費・経常経費の削減が進められましたが、投資的経費の普通建築費は48億6千万円が確保され前年度同水準です。

市税は6.9%の伸び

市税は58億5千万円で歳入の



子育て支援は萩市の重点課題

19.5%で、6.9%伸びています。しかし地方財政計画(国全体の伸び率が15.7%)ですから、萩市は伸び率が低いといえます。税源移譲の恩恵が、少ないということです。

地方交付税11.8億円

歳入の39.3%を占めるのが地方交付税です。11.8億円としていますが、人口減少や制度改正により昨年度より1億円の減額となっています。合併後十年間は、合併しなかった時と同

じ交付金額となります。その差額は約20億円です。

新たな借金は28億7千万円 4.6%減

新たな借金である市債は、前年度より1億4千万円減の28億7500万円です。このうち合併特例債は8億7500万円、過疎対策債は7億1千万円、臨時財政対策債が8億1千万円。

歳入に占める市債の割合(市債依存度)は、前年度9.8%か

ら9.6%に下がっています。厳しい予算編成を物語る

今年度も財政調整基金と減債基金からの繰入金で、財源不足を補っています。しかし前年度より2億200万円多い15億6千万円の繰り入れとなっており、厳しい予算編成を物語っています。

(単位 千円)

区分	当初予算額	構成比	前年度比
市 税	5,851,770	19.5%	6.9%
地 方 譲 与 税	380,000	1.3%	△51.8%
うち所得譲与税	0	0%	皆減
地 方 交 付 税	11,800,000	39.3%	△0.8%
国 県 支 出 金	4,934,719	16.4%	0.2
繰 入 金	1,576,846	5.3%	△11.1%
うち財調減債基金	1,561,250	5.2%	14.9%
うち特定目的基金	11,096	0%	△97.3%
うち特会繰入金	4,500	0%	200%
市 債	2,875,200	9.6%	△4.6%
そ の 他	2,626,465	8.6%	△12.2%
合 計	30,045,000	100%	△2.7%

6万市民の

2007年度一般会計当初予算



建設中の無田ヶ原口複合福祉施設

無田ヶ原口複合施設8億4千万円 大島漁港6億1千万円

歳出予算では、各部署ごとに一般財源（市が自由に使える財源）の上限が割り当てられたため、一律に経常経費を削減したところもあります。そのため、新しい事業を行なうために、別の事業の予算を削るという事態が生じています。

予算規模大きい継続事業

予算規模の大きい事業は継続事業に集中しています。
無田ヶ原口で整備されている福祉施設と市営住宅の複合施設は、福祉施設が3億8043万円、市営住宅部分が4億6655万円、合計8億4698万円

となり、今年度で完成します。鉄筋コンクリート4階建て、市営住宅が24戸の内、シルバークラウドが14戸です。
大島漁港の整備事業は6億1090万円、今年度は1億1000万円の予定。平成24年度までの継続事業です。

第2リサイクルセンター建設費は3億7122万円です。また清掃工場の煙突の補修が2億9861万円で行なわれます。

図書館・児童館の整備事業が始まる

図書館と児童館を併設して中央公園に整備する事業が始まりました。今年度は構造計算と設備設計が行われます。図書館部分が2111万円、児童館が538万円の合計2649万円です。3年間の継続事業です。

中央公園整備に

1億8500万円

陶芸の村は3450万円

公園事業では、中央公園整備事業に1億8500万円が計上

されました。総事業費は当初より下がって、約6億円が見込まれています。陶芸の村公園整備は、今年度3450万円、東側の2・4ヘクタールを整備します。合わせて、北側の1・6ヘクタールの測量設計を行います。最低限の事業を継続し、萩焼にちなんだ都市公園として整備する方針が示されました。

24時間保育始める

児童福祉では、今年度から24時間保育を始めます。夜間勤務をする人の子育てと仕事の両立を図ることが目的です。日の丸保育園に委託します。664万円。

観光遊覧船発着場を整備

萩八景遊覧船の発着場が狭いため、1511万円です。新たに整備します。棧橋50mなどの整備で利便性を高めます。

農村ケーブルテレビで高速通信

旧4村で実施している農村型ケーブルテレビを高速通信ができるように光ケーブルを敷設します。今年度は2億1084万円です。平成21年度までの継続事業です。

区分	予算額	構成比	前年度比
議会費	266,047	0.9%	96.6%
総務費	2,935,885	9.8%	89.7%
民生費	7,661,878	25.5%	103.5%
衛生費	3,158,044	10.5%	105.0%
労働費	29,615	0.1%	87.0%
農林水産費	3,642,827	12.1%	99.7%
商工費	1,056,018	3.5%	91.6%
土木費	2,920,593	9.7%	99.3%
消防費	919,961	3.1%	87.3%
教育費	2,115,282	7.0%	76.0%
災害復旧費	19,173	0.1%	15.8%
公債費	5,289,677	17.6%	102.9%
予備費	30,000	0.1%	100.0%
歳出総額	30,045,00	100.1%	97.3%

(単位 千円)

一般会計予算審査特別委員会(3月13日、14日、15日) 審査報告要約

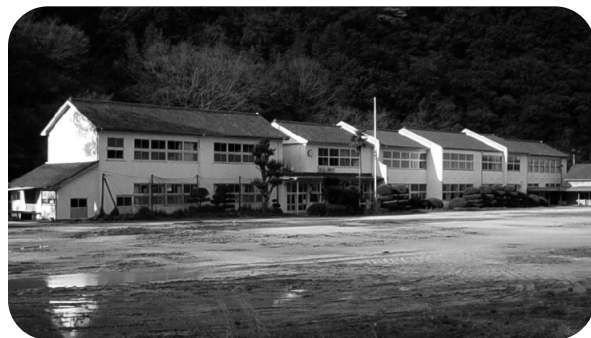
審査は、現下の財政状況と当市の直面している諸々の行政課題等々を踏まえ、多様な観点、視点から質疑が交わされ、各面からの意見・要望・指摘等がありました。

○ 組織・機構及び人員配置のあり方と、住民サービスとの相関

合併時、総合事務所5課体制と地域完結型行政の維持・推進について表明しており、現在、定員適正化計画に基づく職員の削減、事務の効率化、見直しの検討が行われているところであるが、住民の不安感の増大、サービスの低下、減退も懸念されることから慎重な見極めが望まれる。

○ 市民への周知・参画・協働

学校統廃合による跡地等の遊休資産の有効活用・検討については、それぞれの資産ごと多種多様な解決すべき課題が存在することについては一定の理解はされるものの、事務の早期の対応が求められること。また、その他にも市民生活に直結する事案等は、関係住民の利便、意向などもあることから、市民への周知・参画・協働のあり方の整理も必要とされる。



旧小川中学校

○ 横断的・重層的な連携等に向けた事務事業の整理検討

はぎ市民会議プレイパーク部会と中央公園整備検討委員会について検討結果の継続性や課題設定のあり方等、付属(設置)機関間における庁内連携及び運営支援について。または観光事業の「萩城下の古き雛たち」に使用されている桃の花は、桃の産地田万川地域から調達していないことを挙げ、これは地産地消を推奨し、第一次産業の振興と観光振興を第一義とするなかで政策の齟齬とも映ること。これらについては、事業目的及び事業主体などの観点から反証も容易である一方、類似または類似的、あるいはダブルスタンダードとも見受けられる要素もうかがえる点、大同団結後の地域連携、支援・指導等を踏まえた大所高所からの事業評価が望まれる。



萩市むつみ高齢者支援ハウス(旧吉部中跡地)

○ 指定管理者制度の運用をめぐるコストと質の確保

質疑、答弁とも互いに正論を展開し、見解を違えたところですが、現時点は財政の健全化が最優先とされているところですが、今年度、重点施策としている起業・創業等の地場産業の振興、後継者育成も謳っていることから、市民の活力・意欲の減退を招くことのないよう配慮されるとともに、ひいては定住促進及び歳入確保へと循環するものとの意見である。

○ 中央公園整備事業、図書館建設事業、児童館建設事業

この3事業で平成19年度から21年度の3ヵ年度で20億円を超える事業が予定されています。参与からは、あらゆる角度から念査・精査を重ね最良の費用対効果を追求する旨の答弁を受けたところですが委員からは事業の目的や必要性まで溯る発言や、検討から今日に至るまでの経緯に対する不透明感、及び各論と総論が輻輳するなど、事業の規模、市民の期待感・関心の大きさから、論点を整理するための時間や慎重性を求める発言もあった。

平成19年度特別会計予算

会 計 名	予 算 額	前年度比増減額
住宅新築資金等貸付事業	560万円	280万円
福祉援護資金貸付事業	280万円	-10万円
土地取得事業	520万円	-5800万円
国民健康保険事業（事業勘定）	79億1600万円	7億3210万円
国民健康保険事業（直診勘定）	4億4920万円	4380万円
老人保険事業	88億1680万円	-1億2770万円
介護保険事業（保険事業勘定）	54億4380万円	1億520万円
介護保険事業（介護サービス勘定）	1億2350万円	-3730万円
簡易水道事業	3億7480万円	-1億9800万円
公共下水道事業	20億6090万円	-4億7740万円
特定環境保全公共下水道事業	8720万円	300万円
農業集落排水事業	8億2690万円	1億2440万円
漁業集落排水事業	6億4700万円	-2980万円
林業集落排水事業	310万円	50万円
特定地域生活排水事業	5980万円	-1090万円
個別排水事業	1090万円	50万円
駐車場事業	1570万円	-370万円
合 計	268億4920万円	6940万円

○主な増減要因

【土地取得事業】市道生野高坂線用地先行取得事業の完了による減

【国民健康保険事業（事業勘定）】保険財政共同安定化事業創設に伴う増

【国民健康保険事業（直診勘定）】弥富診療センターの医療機器（全身用X線CT診断装置）整備による増

【介護保険事業（介護サービス勘定）】「やまびこ」の利用者減少による減

【簡易水道事業】水道施設情報基盤整備事業等の完了による減

【公共下水道事業】施設建設事業費の減

【農業集落排水事業】施設建設事業費の増

【特定地域生活排水事業】施設建設事業費の減

【駐車場事業】駐車場補修事業の減

平成19年度企業会計予算

会 計 名	収 入	支 出	収支差（△赤字）
病院事業会計			
収益的	21億6693万6千円	23億6918万3千円	△2億224万7千円
資本的	2億7390万6千円	3億3245万2千円	△5854万6千円
水道事業会計			
収益的	7億217万円	7億3443万6千円	△3226万6千円
資本的	4億8029万6千円	6億3796万2千円	△1億5766万6千円

一般質問



守永忠世 (新風会)

学校教育行政

「いじめ」について

て「いじめ撲滅宣言」を行い、児童生徒一人ひとりの意識向上を図ります。いじめ問題に伴う萩市独自の人材の登用については、現段階の教員採用は、県教育委員会が行っております。人事権の委譲については、国や県の動向を見守りたいと思いません。



学校行事

ねします。

【答】萩市の不登校児童生徒数は、毎年約四十名です。不登校は、学校・家庭・本人にかかるさまざまな問題が複雑に絡み合っており発生しているため、学校では、ケース検討会により、個に応じた支援プログラムを立てて対応しています。また、萩輝きスクールや萩市福祉事務所の等の関係機関が学校と連携して学校の対応を支援し多くの子どもが立ち直っています。今後は、これまでの対応に加え、未然防止や早期対応のための連携をより強化するように努めます。

【問】萩市における「いじめ・不登校」の根絶を目指して、学校の健全化、教育の更なる充実に図ることが肝要です。そのため「いじめ・不登校」に真向から立ちおかう、意識の高い先生、教員免許取得者で採用されなかった人、あるいは企業からの人材を発掘して、萩市独自で予算の範囲内で雇用される考えはありますか。

【答】いじめ問題については、深刻な問題としてとらえ、早期発見・早期解決に、全力をあげて取り組んでいるところです。新年度には、いじめ根絶に向け

「不登校」について

対して今後学校は家庭に対してどのように指導されるのかお尋

【問】学校教育は、確かな学力と豊かな心、たくましい体の育成を目指す教育を一層充実し、将来を担う子供を育成していかねければなりません。不登校の発生件数、不登校生徒・児童に



世良眞名夫 (新誠会)

子供の夢や希望をかなえる 受皿づくり

【問】生徒は「高い夢と大きな希望」を抱いて巣立っていきま



中学校卒業式

【答】萩市は明治維新などの関係で全国の主要都市のほとんどと深い関係にあり、神戸市もその一つです。民間レベルを基調とした交流については、核となる団体やグループなどがあれば比較的に行いやすいと思いますが、現在、取っ掛かりもない中で、どのような形が可能なのが検討してみたいと思います。

新たな都市との交流を

交流を

角の人材が市外・県外に流出することは萩市にとって損失であり、残念です。子供達の夢をかなえるために、萩地域の高校の柔道等、クラブ活動の受皿づくりの充実についてお尋ねします。

【答】高校の柔道部の指導者の問題は、人事にかかわり難しい問題です。平成二十三年の山口国体では、萩市において柔道競技が開催されることが決まっております。選手の強化に取り組む必要があります。部活の問題としては、指導者や活動場所、施設・設備、小・中・高の接続の問題

【問】吉田松陰先生や初代兵庫県知事であった伊藤博文公等、数多くの萩出身者のゆかりの地である兵庫県神戸市との交流を図れば、さまざまな波及効果をもたらすことと思います。文化・芸術や物の交流を初めとする民間レベルの交流を基調とした中で、萩市と神戸市との都市交流ができないかお尋ねします。



西元 勇
(新 誠 会)

須佐ホルンフェルス 大断層の解釈の差異 について

【問】白と黒の縞模様をなす豊岩や干置敷を「須佐ホルンフェルス大断層」と表記された看板や公的書類が多数見受けられます。聞けばこれらは僅かにホルンフェルス化しているにすぎず、もとの堆積岩の組織がほぼ完全に残っている状態です。これらを含めてホルンフェルスと呼ぶには地質学的に相応しくないと、思いですが、市長の所見を。

【答】ホルンフェルスについては、従来学者間では議論がありましたが、昭和五十四年に県が国指定名勝および天然記念物「須佐湾」緊急調査を実施し、一連のものを広義のホルンフェルスとして間違いない旨の報告がされています。従いまして、豊岩を含めて須佐ホルンフェルスと呼ぶことは間違いではありません。不適切な文言について

は今後調整していきます。



ホルンフェルス

【答】金郷溪については、対岸へ渡る方法、駐車場など課題が山積みです。また、大部分は阿東町の土地であり、国指定名勝、県立自然公園でもあり、萩市の一存では開発はできないため、事業の実施については、阿東町や県への要望というかたちになります。本市としては、長門峡までのアクセス道や駐車場の整備などを当面の課題として取り組み、現在ある竜宮淵から鈴ヶ茶屋までの遊歩道を活用しながら、観光客誘致促進を図りたいと考えます。

長門峡の未開発地 域（金郷溪）等の 整備について

【問】国の名勝・県立自然公園「長門峡」は日本の原風景として人々に大きな感動をあたえてくれます。これは国の宝であり、県の財産でもあり、地域の誇りでもあります。国や県に働きかけられるとともに行政の枠をこえ、高島北海先生が開発に尽力された金郷溪を萩市の観光の柱の一つに加えられるお考えはないかお尋ねします。



中村 洋一
(公 明 党)

【答】萩市の行財政改革については、担当者としての責任を明確にすると共に職員全員で改革を推進する意気込みで、コスト意識を持つて財政削減効果を明確にした行財政改革に取り組んでいただきます。

また、それぞれの目標数値を明確にすると共に、誰が見ても判りやすく公表し、市民の皆さんと共に進めていくことが大切だと思えますがご所見を。

行財政改革 について

【問】萩市の行財政改革について、担当者としての責任を明確にすると共に職員全員で改革を推進する意気込みで、コスト意識を持つて財政削減効果を明確にした行財政改革に取り組んでいただきます。



学校図書館

学校図書館図書 の整備について

【問】公立小中学校図書館図書整備が平成十四年度より進められてきましたが、未だ整備基準に達していない学校もあります。また、新たに来年度より五力年で図書標準達成と更新冊数分を交付税措置されると聞いています。これまでに以上に予算確保され整備基準の達成と古い本の更新に努めるべきだと思えますが、所見をお尋ねします。

【答】学校図書館図書については、交付税措置されている以上に予算計上され、購入整備にあてています。整備基準は、学級数によって算定されるため、基準に達していない学校の多くは小規模校です。こうした学校を含め多くの学校で萩市立図書館の移動図書や団体貸出を利用し児童生徒がより多くの図書と接する機会を設けています。今後も新五カ年計画に基づき、学校の実態に応じ、本の更新を含めた学校図書館の一層の充実を図るよう整備していきます。



江原 任子 (公明党)

障害福祉への支援について

【問】障害者自立支援法への移行の条件として、NPO法人格取得の申請準備が進められています。「ハローフレンド」の事業運営上、対象就労人員に合った適正な事業選択が必要で、また、福祉作業所等での活動や作品の展示・即売等福祉施設利用者への生きがい対策として、田町商店街空き店舗等の利用による活動拠点の提供を。

【答】障害者自立支援法では、小規模作業所等の今後の新たな事業体系として、生活訓練・就労移行支援・就労継続支援・地域活動支援センター事業が示されています。また、作品の展示即売等の事業として、現在、通所授産施設や作業所で授産ネットワークを結成され、土、日曜日に萩シーマーと内で販売所「夏みかん」を開設されています。

す。今後も事業所と連携して、事業移行、経営の安定と地域に開かれた活動拠点づくりについて支援を行います。

わんわんビーチ開設について

【問】萩市は明治維新胎動の地として全国に誇れる歴史・文化都市であり、風光明媚な自然環境に恵まれた土地柄で、多くの観光客が訪れます。特に犬連れの観光客に対し、一般の海水浴客に気兼ねなく遊泳できる場として「わんわんビーチ」の開設と併せ、萩の観光を存分に満喫できる宿泊施設の充実についてお尋ねします。

【答】全国に先駆けて、犬専用のビーチが兵庫県と岡山県に開設されたと聞いています。そこは大都市圏からの集客がかなりあるようですが、萩市には、海岸や河岸がたくさんあり、犬同伴で宿泊可能なホテルも数箇所あります。また、市内にたくさんあるキャンプ場などでは、犬をゲージに入れるか、外にたぐいで泊まることも可能です。どれだけ利用があるのか、場所

の選定、設備投資、実施主体などの課題もあり、今後勉強していきたいと考えます。



わんわんビーチ



小林 正史 (新志クラブ)

行財政改革について

【問】萩市行政改革大綱により市政運営が行われています。全職員が常に問題意識、コスト意識をもって事業に取り組むことが必要です。職員の市政運営への

の参加意欲を高め、市民サービスの向上と行政の効率化に資するため実施されている「職員提案制度」の評価と効果についてお尋ねします。

【答】新市において新たに本年度から実施した職員提案制度については、27人の職員から52件の提案が寄せられ、旧萩市や県内他市の実績に比べて少なくとも内他市の実績に比べて少なくともはなかつたと考えますが、総合事務所からの提案が本庁に比べて少なかつたのが反省点ではあります。早速、提案の中から「会議の原価計算実施」に取り組み、会議のたびに主催者が繰り返し参加職員の一時間当たりの総人件費を宣言しており、職員の原価意識も徐々に醸成されるものと思っています。

世界遺産登録について

【問】世界遺産に推薦するための文化庁による暫定リストに「萩城・城下町および明治維新関連遺跡群」「九州・山口の近代産業遺跡群」の二件を提案されましたが、登録される可能性はあるのでしょうか。

また今後の取り組み、登録による萩市へのメリットはどうかお尋ねします。

【答】文化庁の公募に対し、二件の提案をしましたが、いずれも継続審査となりました。登録への可能性は、文化庁により指摘された事項をどのように整理するかにかかっています。

今後、専門家による調査の実施や市民の皆さんの理解を得るためのシンポジウムの開催など世界遺産暫定リストに掲載されるよう努力を重ねていきます。また、メリットとして、遺産の保全・保護への技術指導や支援、知名度アップや観光面での効果などが期待されます。



反射炉



大村 赴夫
(新 誠 会)

陶芸の村公園構想の縮小を望む

【問】陶芸の村公園は来年度に事業期間の満了を迎えます。これまで、12億円が投じられ、進捗率は8・2%、供用面積1・3ヘクタールです。これより所期の規模で延伸をかけること、なお3億円の起債・10億円の市費を必要とします。中長期的視点にたつて、規模を縮小する考えはないかお尋ねします。

【答】陶芸の村公園は、眼下の眺望もよく、風光明媚な土地であり、長期的・将来的な展望に立ち整備していきます。整備は国の補助対象事業として進めてきました。平成二十年年度に事業認可の期限を迎えるため、事業期間の延伸をかけ、都市公園事業を継続していきます。今後、事業計画は陶芸美術館を見直し、事業費の縮小も検討し、平成二十二年に竣工予定の山口県立萩

美術館の萩焼展示施設も考慮し、事業内容を詰めていきます。



整備中の陶芸の村公園

世界遺産登録運動と萩城復元運動との位相図

【問】世界遺産登録運動の機運の高まりの中で、萩城復元運動が静かに動き始めています。昨年、文化庁記念物課に提出された文書に、「萩城・城下町及び

明治維新関連遺跡群」とありま

【答】このたびの世界文化遺産国内暫定一覧表への提案書には五十四件の文化財を掲載していますが、この一つが「萩城跡」で、決して「萩城」ではありません。今後の一つの課題として萩城復元はあるかもしれませんが、あくまでも、今ある遺産群を対象としたもので、直接的には関係ありません。



諸岡 皓二
(市民リベラル)

借金663億円を抱えた、今後の財政運営について

【問】平成十八年度末での借金は663億円で、支払利息が13億3千万円。毎年13億円以上の利息を、市民の税金から支払っています。しかも、基金を取り崩しています。借金返済の「数値目標」や「期間」

をいつまでにどうするのかをマニフェストし、具体的に説明する必要がありますと思いますが、市長の所見をお尋ねします。

【答】ご指摘の地方債残高のうち約6割弱は、毎年の償還時に地方交付税で償還財源の補填がなされるものです。また数値目標については、萩市の歳入の大きな部分を占める地方交付税について、国が毎年制度変更を行い財政推計が難しい状況となっています。しかしさまざまな仮説を立てて推計は行っています。基金の取り崩しは、予算の執行に努力し、十八年度も当初予算計上額より大きく削減予定です。新年度も執行面で同様な削減努力を行っていきます。

観光に於ける一次産業の振興と地産地消について

【問】歴史と文化、そして豊かな山と海の幸、観光資源に恵まれた萩市です。観光客は年々減少傾向ですが、今までの「殿様商売」ではなく、地に付いた食でのおもてなしと一次産業の連携により、地元で獲れた旬のもの、例えば「真ふぐ・ゆず」等

ブランド化し、特産として知名度をあげ、観光を活性化することが必要だと思います。所見は？

【答】観光客は、昨年の秋から今年の二月にかけて相当増加しています。真ふぐについては、昨年の八月に萩の魚ブランド化推進協議会に部会を設置し、フグの女王様として萩から情報発信しており、真ふぐ祭りも開催します。日本でも有数の水揚げを誇っている「萩の真ふぐ」としてブランド化を推進しているところ。柚子についても、市内の事業者が福栄地域を中心に栽培される計画をされており、いろいろな形で努力をいただいている状況です。



萩の真ふぐ



松尾 義人 (新 誠 会)

萩市の

未来ビジョン

について

連携による観光を基軸とした地場産業の振興、少子高齢化対策、中山間地域づくり、地方分権の推進などが挙げられます。

中山間地域に光を (地域づくり支援 について)

について

【問】三位一体、地方制度も大改革が始まるうとしています。「地方分権改革推進法」の成立による更なる地方分権の推進や平成の大合併、更には道州制の議論に至るまで制度改革に動き始めている今、将来展望の中で少子高齢化にむけての福祉施策等も重要視されていますが、その中で、どの施策に重点をおいて市政運営を進めて行かれるのかお尋ねします。

【答】住みよいまち、終の住処にしてよかつたと思われるような安心して生活できるまちづくりを目指すべきであり、特に、若い世代が伝統や文化を引き継いで定住できるまちでなければなりません。そのためには、基幹道路や生活基盤の整備などの基盤整備が大切だと思います。また、第一次産業との

ています。今後、地元との意見集約を行い、事業が成功するよう努力していきます。



明石パーキング予定地からの眺望



近江 郁宣 (緑 風 会)

中央公園整備計画 の見直しについて

【問】厳しい萩市の財政状況下、平成二十年完成予定の中央公園の整備については、事業費六億円をはじめ維持管理費のウエイ

トが大きい現在の計画を凍結し、財政負担の軽減を展望した計画にすべきです。また、スポーツ振興、健康づくりのためにも交通弱者である子供や高齢者に配慮した運動広場的な公園とすべきと思いますが市長の見解は。

【答】中央公園整備計画は、市報でお知らせしたように、運動公園ではなく、老いも若きも憩える総合公園として整備していきます。この計画は議会で議論いただき、整備費を議決の上で着工し、進捗しています。今後工事用仮囲いを存置することなく、経費の縮減に努め、維持管理面についても工夫し、早期に利用できるよう進めていきます。また、中央公園の芝生広場は、高齢者や子供も安全に楽しめるよう、使用方法を検討していきます。



中央公園計画地



国道262号バイパス橋



宮内 欣二
(日本共産党)

産廃処分場建設に どう対応するのか

【問】産廃処分場建設の動きに
どう対応しますか。羽賀台は阿
武火山群の溶岩台地で透水性が
非常に高く水源にとって危険で
す。水源保護条例をつくる考え
はありますか。もともと強力
な市民的反撃は「ゴミを出さな
い、焼かない、埋め立てない」
ゼロ・ウェイストの取り組みで
す。リサイクル率100%を目指し
て萩市でも取り組みませんか。

【答】羽賀台は阿武火山群に属
し雨水の浸透度が高い地盤で、
産廃処分場建設阻止の観点からゴ
ルフ場開発協定書違反の問題を
法的措置を含め検討しています。
水道水源保護条例については、
平成九年の廃棄物処理法の改正
で条例と法律が同一の目的を共
有するとの見方がでており、各
地の裁判事例を研究する等慎重
に検討を行います。ゼロ・ウェ

イストの理念はすばらしいもの
と思いますが、首長として現実
的な日々の対応をせざるを得な
いことをご理解願います。



産廃処分場建設反対運動

ますか。

【答】入院再開を望む声がある
ようですが、今後、地域からま
とまった意見・要望等をいただ
く必要があります。改正医療法
により診療所の病床も医療計画
の規制対象となり、全国的に病
床数の削減が進む中で、隣接す
るやまびこの生活支援ハウスの
機能、弥富出張所の救急車によ
る搬送機能等との連携を含め、
診療所の在り方を検討する必要
があります。特に再開に当たつ
ては、施設等の改修だけでなく、
医師・看護師など人員体制の整
備が大きな課題です。

弥富診療所の 入院施設再開の 方針はあるか

【問】市東北部の須佐・田万川
の医療施設は四つしかありませ
ん。入院を実施しているのは、
一つだけですが、三月いっぱい
でやめるということですか。萩や
益田での入院では大変なので、
弥富診療所の入院を再開してほ
しいという声があります。再開
の方針はありますか。また、再
開に向けてはどんな課題があり



齊藤 眞 治
(市民リベラル・民主党)

福祉行政について (萩市独自の 支援策)

【問】障害者自立支援法および
新介護保険制度に対する各々の
萩市独自の支援策について、市
長の見解をお尋ねします。
(1)障害者に対して「自己負担の

軽減策の新設」「法人への施設
改善補助金の新設」「法人等の
新たな就労支援策」

(2)介護サービス利用者に対して
「介護サービスの現況と相談・
苦情状況」「利用者の自己負担
への軽減策」

【答】自立支援給付事業の通所
サービス等の月額負担上限額は、
国の特別対策として四分の一に
引下げられます。地域生活支援
事業では、従来同様、応能負担
で費用徴収しています。施設改
善は、国や民間団体の補助制度
の活用を、また就労支援につい
ては、障害事業所へ業務委託を
積極的に行います。介護保険で
は、自立に繋がるよう支援を行
っています。認定に関しては担
当課へ相談を、また自己負担の
軽減は、他制度の活用、家族の
支援等もお願いします。



香生の里

山口県との調整・ 連携について (県・市の役割)

【問】行政サービス執行におけ
る諸事業に対して山口県との調
整・連携は不可欠です。
次の点について市長の見解を
お尋ねします。

(1)国道四九〇号の整備に関して
地元関係者の永年の要望への対
処策(2)松陰神社前の交通渋滞の
緩和策および景観的な配慮に伴
う、月見川の土砂の浚渫につい
て

【答】国道四九〇号は、事業促
進のため議会をはじめ関係者と
国まで要望に行き、一部区間、
平成十四年度から補助事業で取
り組まれています。引き続き、
木間地区の通学や通勤の生活道
のために、今後も頑張っていき
たいと思います。松陰神社前の
交差点は、信号機を時差式に変
更し、今後も状況把握に努めた
いと公安委員会から聞いていま
す。また、県の管理河川で月見
川の修景や浚渫は、長期的な視
点から、県と市でできることを
しっかり考えていきます。



長岡肇太郎
(新志クラブ)

離島における 防災対策について

【問】近年、これまで予想できなかったような災害が発生しています。島の裏側海岸や山林が火災になると、水源の確保が大変困難です。昨年、一昨年と落雷による林野火災が発生し、水の確保が非常に困難な中で消火活動が行われた経緯もあります。今後の島しょ部の防火水源の確保についてお尋ねします。

【答】離島については常備消防(消防署)の力が即座に及ばないので、防火水源整備は優先的に行いたいと考えています。これまで防火水槽・消火栓の整備は建物火災を対象として設置しており、大島においては将来的に島の西側の住宅地域に一基ほど設置予定です。しかし、一昨年、昨年のような台上での林野火災においては、水源確保が非常に困難な状況ですので、大島

の特殊事情を勘案して防火水槽設置計画の中で検討していきま



消防団消火活動

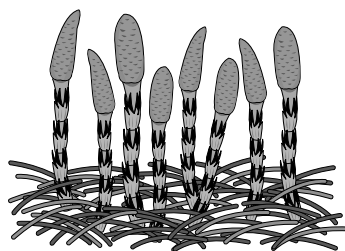
いるポンプの更新整備についてお尋ねします。

【答】大島消防団の消火器材等の更新につきましても優先的に行いたいと考えています。まず、小型特殊車(トップカー)は萩市全体の消防団車両更新計画の中で軽自動車への転換を検討するとともに、ポンプについても平成二十年度以降に、早急な整備ができるよう検討していきま

消火器材等の 更新および

見直しについて

【問】離島地域は、道路も狭く住宅が密集しており、少しでも早い初期消火が重要です。そのため対応できるような器材の更新を提案するものです。現在の消火器材を積載する小型特殊車(トップカー)は迅速性に欠け、支障をきたします。小型貨物自動車への切り替えと老朽化して



賛成

平成19年度予算は、地方交付税等歳入の減少による厳しい財政状況の中、歳出全般について見直しを行うとともに、新たな歳入確保にも取り組まれ、市民生活の向上や地域の発展を目指した諸施策が計上されています。

萩市の財政状況は一時借入金 of 違法操作を引き金として破綻した団体の財政状況とは全く違い、一時借入金残高もなく、また地方債残高の六割弱はその返済時に国が財源手当を行うもので、破綻が懸念される状況ではないことを確認しました。また、特に中央公園整備事業については、子供会活動、学級活動、老人クラブ、町内会活動等さまざまな団体の活動の場となるものであり、早期に整備され、開放されることを望みます。

反対

議案第6号平成19年度萩市一般会計予算。議案第10号平成19年度萩市国民健康保険事業(事業勘定)特別会計予算。議案第38号萩市廃棄物の処理及び減量並びに地域美化に関する条例の一部を改正する条例に対してそれぞれ反対・賛成の討論が行われました。議案は賛成多数で可決されました。

議案第6号平成19年度萩市一般会計予算について

財政が厳しいということから、市民の暮らしや教育に関する予算を削り、一方では普通建設費を維持している予算であり、とても賛成できません。特に公園整備事業の陶芸の村公園整備や中央公園・図書館・児童館建設については、さらに議論を重ねて考えるべき事業だと思います。財政の健全化には、しばらくの間は建設事業を休止したり、遅らせたりして、公債費を下げるのが効果的です。

育英小学校



萩市消防本部佐々並分遣所



平成18年度に 完成したおもな事業



御成道・たまち駐車場



恵比寿会館

●表紙の説明
 山口県指定文化財「大板山たたら製鉄遺跡」の宣伝隊の役割をしている太鼓の同好会です。
 たたら製鉄炉の炎の力強さをイメージした作品「たたら」「赫い風」「長州維新の風」「栄」「駆け抜ける」等があり、メンバーは22名で老人施設の慰問や各種イベントに出演しています。

<p>公平委員会委員の 選任について</p> <p>藤本 和男氏</p>	<p>教育委員会委員の 任命について</p> <p>中本美環子氏</p>	<p>人権擁護委員の 候補者の推薦について</p> <p>吉田 美苗氏 久光 宗博氏 岡村 文子氏 藤本 尚氏</p>
---	---	---



田万川
地域

人権を考える集い 推進大会



川上
地域

スキー教室



萩
地域

椿まつり



須佐
地域

伊良尾山火山弾地層の現地学習会



むつみ
地域

住民福祉講座



旭
地域

クリーン作戦



福栄
地域

紫福地区子ども会三代交流

である」。その二、「鳴く声の良しき悪しきは親鳥の教えによるぞ數の鶯」・・・読み人知らず。

今日も猫の額ほどの我が家の庭の椿に可愛いメジロがやって来た。来訪とともに門ならぬ椿の花をノックする。花園に蓄えられた蜜を食しながら仲間同士の談笑。このメジロの定期便が続いている間に「地球温暖化」への対策を急いでほしい。

つれづれなるままに



考えることが肝要である。温暖化は地球規模で

が地表に出ることが「啓蟄」と言い、地蟲出づ、蟲穴を出づ、蛇穴を出づなど、といつて春がより近くなつたことを喜んだものである。平たくいえば地球が自分の腹中に畏敬の念を込めた愛のシグナルであろう。シグナルその一、「温暖化は地球規模で

春・・・山笑う

四季折々の表情の移ろいを日本人は、春は「山笑う」。夏は「山滴る」。秋は「山粧う」。冬は「山眠る」と表現し自然と親しんできた。春「山笑う」好季節を迎え温かい日々が続いていたが、ここ数日低気圧の襲来とともに雷の音を聞くなど荒れ模様の日々に一転した。わが愛用の歳時記によればこうした荒れ模様には刺激されて虫等が地表に出ることが

編集後記

真夜中の大音響の「春雷」に飛び起きました。絶え間ない青白い稲妻と、轟く雷鳴に不安と心細さでいっぱいでした。もしこれが震度6の地震だったらこれ位の不安ではすまされないうと思ひ能登半島地震に想いを馳せました。次々に発生する近年の半端でない自然災害に、地球温暖化も含め畏敬する大自然から人類への「おごり」への警告のような気がします。姉妹都市輪島市の被災された皆様からお見舞申しあげます。自助・共助「遠くの親戚より親しき隣人」を再認識しました。

議会だより編集委員会

- 委員長 木村 靖枝
- 副委員長 平田 啓一
- 委員 江原 任子
- 大村 赴夫
- 岡 通夫
- 長岡肇 太郎
- 松尾 義人
- 宮内 欣二
- 守永 忠世
- 横山 秀二